

令和8年4月7日

保護者 様

真庭市立木山小学校
校長 原田 寛治

巨大地震発生時の対応について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、本校の教育活動に多大なるご理解とご支援をいただき、まことにありがとうございます。

さて、巨大地震発生時の学校対応は、真庭市の基準をふまえて次の通りとします。ご確認いただきますとともに、迅速に安全な対応ができますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

【真庭市内で震度5弱以上の地震が観測された場合の対応の基準】

登校前	①学校再開の連絡があるまで、自宅待機とする。
登校中	①看板や家屋、塀などから離れて頭部を保護し、安全な場所に一時避難をする。 ②安全を確認しながら、学校か自宅等の近い方に行く。 ・学校に行く→「引き渡し」(学校滞在中の場合に準ずる) ・自宅に帰る ・近くの避難場所に行く } 学校から安否確認の連絡をしますが、可能なら学校へご連絡ください。
学校滞在中	①全ての教育活動を停止し、児童を安全な場所に避難誘導する。 ②安全確認の上、保護者に引き渡す。 ・一斉配信メール、告知放送等で「引き渡し」の連絡をします。 ・迎えが来ない児童は、迎えがあるまで学校で待機させます。 ・通信寸断により、家庭連絡ができないことも想定されます。 震度5弱以上の地震の際は、家庭連絡がなくても保護者の方の迎えをお願いします。 ・校外活動時は、安全確認後、帰校します。帰校が困難な場合は、安全な場所で待機します。
夜間・休日など	①学校再開の連絡があるまで、自宅待機とする。

※各家庭で、登下校中の緊急事態への対応について、予めよく話し合っておいてください。